

1月



# かぜぐみだより

令和3年1月4日（月）  
尚徳福祉会 井荻保育園

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大が納まらない中ではありますが、楽しいお正月休みもあっという間に過ぎ、かぜ組は残すところあと3ヵ月となりました。昨年も保護者の皆様には、たくさんのご協力を頂きありがとうございました。

これからまた新たな1年が始まろうとしていますが、今年はたいよう組になる年でもありますので、進級に向け園生活での取り組み方や行事に於いての遅しさも身に付けながら成長していけるようにしていきたいと思えます。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

## ☆今月のねらい☆

○お正月ならではの遊びに興味を持ち、ルールを守りながら友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ。

○みんなでやる活動に喜んで参加し、自分なりの動きで思いを表現する。

## 【1月の予定】

- 1月7日（木）新年子ども会
- 1月15日（金）身体測定
- 1月20日（水）避難訓練
- 1月21日（木）おばさんず

## 《12月4日（金）おたのしみ会での様子！！》

ホールを覗くといつもと違う雰囲気に興味津々・・・そして並んでいる椅子に着席し、司会の保育者のお話の後、たいよう組の劇『十二支のはじまり』がスタート。ナレーターや十二支それぞれの役全て子どもたちが演じ、また大道具や小道具まで・・・準備や練習の段階から目にしていた事もあり、その姿により身を乗り出して見ていました。劇が終わると盛大な拍手を送っていましたよ。以前からたいよう組におもちゃを借りに行ったり、園庭では意欲的にルール遊びに入れてもらい、一緒に楽しんだりする場面も見られ、憧れの存在のようです。

その後は、担当保育者の出し物『パネルシアター “てぶくろ”』『ハンドベル “クリスマスメドレー(ジングルベル・サンタが街にやってくる・もろびとこぞりて)”』を堪能しました。みんな惹き込まれていくようにスーッとその世界に入り込んでいくような表情を浮かべていた子どもたちです。

そして午睡明けにサプライズが・・・いつも通り帰りの支度をしていると、あちらこちらに何か素敵なものが置いてあるのを発見した子どもたち。支度を終えてから、保育者が他の場所にもあるかなあ～？と声掛けしてみると、次々みんなで探していました。プレゼントはお手紙付きで「おひげのおじさんから」に大喜び。おやつ後に早速プレゼントオープン！たくさんのプレゼントに大歓声で、直ぐに遊び始めました。とても良い思い出になったようです。

## 【たいよう組に向けて・・・】

たいよう組への憧れが増している子どもたち。クラス内では難しいと感じるものに対してもたいよう組と一緒にやる事で「やってみたい」というチャレンジ精神が見られ、教えてもらう場面もあります。このような気持ちを大切に、今後も生活の中で様々な刺激を受けながら、自分で考え行動していけるように心身ともに育てていきたいです。

